# エコアクション 21

# 環境経営レポート

2022 年度 版

2022年4月1日 ~ 2023年3月31日



2023年 6月30日 発行



# 目 次

1-1. 名称及び代表者名 1-2. 所在地 1-3. 事業内容 1-4. 環境管理責任者及び連絡先 1-5. 事業の規模 1-6-1. 処理施設の種類と処理工程① 1-6-2. 処理施設の種類と処理工程② 1-7. 処理実績	~5
2. 対象範囲 ・・・・・・・・・・・・・ 6	
3. 環境経営方針・理念 ・・・・・・・・・ 7	
4. 環境経営目標と実績及び評価 ・・・・・・・ 8	
5. 環境経営計画と評価 ・・・・・・・・ 8	~11
6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び	
評価の結果並びに違反訴訟の有無 ・・・・・ 1	2~13
7. 代表者による全体評価と見直しの結果 ・・・・・ 1	4
8. その他の取組み ・・・・・・・・・ 1	5~16
(2. 組織の概要) 資料 許認可一覧 ・・・・・・ 1	7~

### 1-1. 名称及び代表者名

名 称:株式会社 光商会

代表者:代表取締役 加藤 相哲

### 1-2. 所在地

事業所名	事業所名 所在地 主な業務内容					
本社	木曽町新開 2294-1	・事務 ・水処理施設の維持管理業務 ・一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬 (し尿・汚泥)	16			
黒川事務所(黒川プレスセンター)	木曽町新開 4581-1	・一般廃棄物、産業廃棄物の収集運搬 (可燃ごみ・不燃ごみ・生ごみ・古紙等) ・一般廃棄物中間処理 (古紙・アルミ・容リプラ)	10			
上田プレスセンター	木曽町新開 1754-1	・一般廃棄物中間処理 (古紙・アルミ・容リプラ)	3			
エコタウン第一工場	木曽町新開 9888-1	・一般廃棄物中間処理 (発泡スチロール・ペットボトル・木くず)	2			
エコタウン第二工場	木曽町新開 9941-1	・一般廃棄物、産業廃棄物中間処理 (動植物性残さ)	4			
塩尻支店	塩尻市宗賀 日出塩 6064-4	・一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬・事務	5			
積替保管施設	木曽町新開 2359-1	積替保管施設(汚泥・廃油)				

### 1-3. 事業内容

- ○一般廃棄物の収集運搬・中間処理(圧縮・粉砕・減容)
- ○産業廃棄物の収集運搬・中間処理(動植物性残さの堆肥化)
- ○下水道処理施設・農業集落排水処理施設・浄化槽の維持管理

### 1-4. 環境管理責任者及び連絡先

環境管理責任者 岡田 拓也 (総務課長) 環境推進事務局 蒔田 裕也 (第二事業部長)

事務局連絡先 TEL: 0264-22-2067

FAX: 0264-23-2515

e-mail:hikari\_sk@ju.kiso.ne.jp

ウェブサイト: https://kiso-hikari.com

### 1-5. 事業の規模

法人設立年月日 平成 17 年 4 月 1 日 (創業 昭和 33 年 5 月 16 日)

資 本 金 3,000 万円 売 上 高 33,925 万円

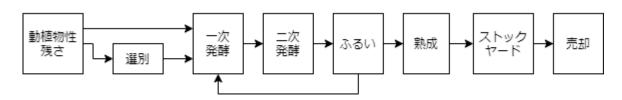
### 運搬車両の種類と台数

8 t パッカー車	2台	8 t フックロール車	2台
6 t "	1台	3 t フックロール車	1台
4 t "	3台	10 t バキューム車	1台
3 t "	5台	6t "	1台
2 t "	2台	5 t //	1台
2 t ダンプ車	5台	3 t "	2台
4 t トラッククレーン車	1台		
3 t "	1台		

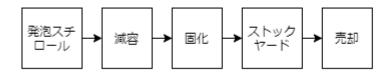
※ 許可状況は、許認可一覧(16ページ~)を参照

1-6-1. 処理施設の種類と処理工程①

施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第二工場	動植物性残さ	堆肥化 (スクープ式発行・撹拌機)	20.0t/日



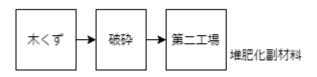
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第一工場	発泡スチロール	減容 (溶融固化減容機)	0.4t/日



施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第一工場	ペットボトル	破砕 (1 軸式スクリーン付破砕機)	2.4 t /日



施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
エコタウン第一工場	木くず	破砕 (ハンマードラム仕様自走式)	4.5 t /日



1-6-2. 処理施設の種類と処理工程②

施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
上田プレスセンター	古紙類・アルミ・ 容リプラ	圧縮・梱包 (油圧式一方締めプレス機)	65.6 t/日
古紙 アルミ 容リプラ	油圧 プレス	* 結束 オード フトック ヤード 売却	
施設名	廃棄物の種類	処理方法	処理能力
	古紙類・アルミ・	圧縮・梱包	
黒川プレスセンター	容リプラ	(油圧式一方締めプレス機)	103 t/日

1-7. 処理実績

	加亚士计学	一般序	葉物	産業原	<b>菜物</b>
:	処理方法 <del>等</del>	種類	運搬・処理量(t)	種類	運搬・処理量(t)
		家庭系可燃	1, 157. 29	生ごみ	300.37
		家庭系不燃	158. 74	汚泥	16, 139. 08
		事業系可燃	826. 51	廃プラ	6.62
		事業系不燃	30.00	ガラス・コンクリート・陶磁器屑	9.46
	収集運搬	生ごみ	1, 353. 31	発泡スチロール	1.42
	以未建派	古紙類	616.08		
		ペットボトル	36. 20		
		容リプラ	43.80		
	収集運搬台	計	4, 221. 93		16, 456. 95
		古紙	1, 204. 69	生ごみ	300.37
		生ごみ	1, 353. 31		
	中間処理	ペットボトル	36. 20		
		剪定木	36.40		
		容リプラ	172. 80		
		生ごみ	1, 353. 31	生ごみ	300. 37
	うち再資源化等	剪定木	36. 40		
	再資源化	· ·等 小計	1, 389. 71		300.37
	中間処理	合計	2, 803. 40		300.37

## 2. 対象範囲

### 2-1. 認証・登録範囲

対象事業所 : 全事業所 (1.組織の概要 1-2.所在地)

対象事業活動 : 全事業 (1.組織の概要 1-3.事業内容)

### 2-2. レポートの対象期間及び発行日

対象期間 : 2022年4月1日 ~ 2023年3月31日

レポート発行日 : 2023年 6月 30日

# 環境経営理念

株式会社 光商会は、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬及び中間処理、排水処理施設の維持管理業務を通じて、自然と調和しつつ自主的、積極的な活動を行うこと、そして、SDGs を活用することが、世界共通の重要な課題と認識し、更なる発展に向けた事業活動と持続可能な社会の実現を目指します。

また、当社活動のリサイクル製品及びサービスの品質とシステムを継続的に改善し、豊かな社会の 実現とかけがえのない地球環境を次世代に継承することを目指します。



















# 環境経営方針

- 1. 省資源・省エネルギーを目指した事業活動の中で、環境に有益な影響を与え得るリサイクル製品の取り扱い、顧客並びに地域への社会貢献とコミュニケーションを推進することによって、システムの継続的改善と環境経営のステップアップを実践します。
  - (1) 中間処理では、受託した動植物性残渣の堆肥化、古紙・容リプラ・ペットボトル・発泡スチロール等の再資源化に取り組み、リサイクル率の向上に努めます。また、これは顧客並びに地域のリサイクル率向上に寄与するものです。
  - (2) 収集運搬では、運行管理の向上に努めるとともに、車両のエコドライブを推進し、省エネと排気ガスの抑制に取り組みます。
  - (3) 維持管理では、適正な施設管理業務を維持することで河川の水質保全に取り組みます。
- 2. 関係する法規制及び当社が同意する協定などを遵守し、組織の遵法性を維持します。
- 3. 当社の事業が環境に与える影響を提案するとともに、当社を支える人々とのパートナーシップを強め、循環型社会の実現を目指します。
- 4. 環境目標を定め、その達成に努めるとともに、定期的に見直します。
- 5. 全従業員に本方針の周知徹底を図り、環境意識の向上に努めるとともに、従業員の働く環境の整備を行います。
- 6. 本方針は社外の求めに応じて開示します。

制定日:平成18年12月 1日

改訂日:令和 2年 2月 3日



株式会社 光商会 代表取締役社長

加藤 相哲

### 4. 環境経営目標と実績及び評価

作成日:2022年 5月18日

評価日:2023年 5月19日

SDGs		目標			2019 年度	2020年度	2021 年度	2022 年度
3 PATCALE  7 FORTMAND  13 MARCH 13 MARCH 15 MARC	二酸化炭素排出量削減	(電力・燃料によるCO2の削減)	kg-C02 / t	目標	<u> </u>	16.36 (1%)	16. 20 (2%)	16.04 (3%)
<i>-</i> ₩ <b>*</b>	2022 年度 CO2 排出量:	513,902.76 kg-C02	kg-c02 / ι	実績	16.520	15.739 (A)	17.091 (C)	17.10 (C)
11 magnosa 12 mana 15 magnos 15 magnos	廃棄物排出量削減	(自社排出ごみ削減)	ka / +	目標	<del></del>	0.0225 (1%)	0.0223 (2%)	0.0221 (3%)
	元未例が山里的// <u>例</u>	(日仁が山)	kg / t	実績	0. 0228	0.0224 (A)	0.0222 (A)	0.0219 (A)
6 venture	水使用量削減	(小は小の当時は)	m³ / t	目標	_	0.0644 (1%)	0.0637 (2%)	0.0631 (3%)
Å	小使用里削減	(水道水の削減)	m³ / t	実績	0.0650	0.0623 (A)	0.0636 (A)	0.0505 (A)
11 magnosa 12 mana 15 magnot 15 magn	受託廃棄物のリサイクル率向上(廃棄ごみの削減)			目標	_	А	А	A
	文式発来物の別別が挙回	上(焼果この切削減)		実績	 実施	В	В	В
3 PATOAN 11 SAMINAA	ル党物質、変見の第二祭		目標	_	А	А	A	
3 2000 11 ±000000 11 ±0000000 11 ±0000000 11 ±00000000	化学物質・薬品の適正管	3年		実績	 実施	В	В	В
11 SERVICE 12 CORP.	環境に配慮した業務			目標	_	А	А	А
13 MARCOLAN 15 BY 15	境場に配慮 <i>した</i> 未務	(収集運搬・処分)		実績	<u> </u>	В	В	В
4 sections  4 sections  11 sections	J:1-7-73707推進			目標	_	А	А	А
12 (15 B)				実績	<u> </u>	С	В	В

- 1. 基準年度は 2019 年度とし、対象期間は 4月~3 月とする。 2. t = 受託総量(収集運搬量+中間処理量) 2022 年度:30,045.86 t
- 3. 評価 A:向上 B:維持 C:低下
- 4. 二酸化炭素排出係数は、2019 年度実績の調整後排出係数 中部電力(株): 0.426 kg-C02/kWh、オクトパスエナジー: 0 kg-C02/kWh を採用。

評

前年度に引き続き、受託総量が大きく減少したこと、燃料の増加、CO2排出量0の電力会への切替が進んでいないなど二酸化炭素退出量の削減につい ては目標を達成できなかった。CO2 排出係数 O の電力会社への変更は、電気料金の高騰の影響もあり、現在より料金が大きく上がってしまう可能性が あるとのことで来年度の状況で判断したい。 水使用量の削減については大きく目標を達成できており、洗濯機の変更や維持管理部門の水タンクへの 給水量減少によるものと思われる。今後も維持していきたい。

# 5. 環境経営計画

# 2022年度 環境経営計画

作成日: 2022年 4月 8日 評価日: 2023年 4月 24日

方			다표가 가지되고	責任部門				ス	ケジュー	-ル (	〇:計画	●:実	績					ch +40=77 / 77
方針	目	標	目標達成活動計画	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		定期評価
	電力によるCO2削減		・空調の適温化	総務 岡田	173	9/3	•	•	•	•	0	•	•	•	<b>1</b>	•		目標を達成できている。電気料金が上がっ
	基準年度実績		・不要照明の消灯	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	てきているので、料金的にもできるだけ無
	2019 年度	127,593 kg-CO <sub>2</sub>	・処理機械の連続運転	工場清水	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	~ 7	駄使いなど減らしたい。
			・電力不要時の負荷遮断	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	<b>'</b>	
	2022 年度目標																_	目標を達成できている
	基準年度比	97 %	「目標未達成時の挽回策」														8 ~	
	削減率	-3 %	・照明の適正化														11	
	目標値	123,765 kg-CO <sub>2</sub>	・逸脱したサイトの特定と是正															
				中部電力	11,611	10,895	10,443	10,107	11,087	10,556	10,190	11,131	10,085	10,795	10,787	9,907		目標を達成できた。
				オクトパスエナジー	0		0		0					0				  中部電力は40%程度、オクトパスエナジー
			「中期計画」	基準排出量累計									96,104					は20%程度、電気料金が上昇しており、料
			・処理工程、前処理の効率化	今期 中部電力							_	10,065	10,216		11,142			金の面でも使用率を下げることができてよ
			・照明のLED化	今期 オクトパス	0				0			0		0	0		松	かった。 Co2排出係数0の電力会社への変更は、電
				Co2排出量 累計									88,552				総括	気料金の高騰の影響もあり、現在より料金
				目標値									93,221					が大きく上がってしまう可能性があるとの
				基準比	93%	93%	95%	95%	94%	94%	94%	94%	95%	96%	97%	97%		ことで様子見。
				ナロ目/サ准)			0.1.5.1.5					2/122				04.454		
				使用量(基準)									26,576 26,599					
			+	使用量(今期)	26,658	25,218	25,363	24,563	24,865	24,637	23,619	25,832	26,599	29,762	29,042	24,729		  剪定木の収集運搬がなくなった影響もあ
	燃料によるCO2削減		 	 第一奥谷,第二蒔田		•	•	•		•	•	•	•	•	•	•		り、軽油については5%近く目標を達成でき
	基準年度実績		・アイドリングストップ	另一类台,另一时山 				•						÷				ている。
-	2019 年度	軽油 155,167 L	·ふんわりアクセル、やさしい発進	//										-			4	維持管理部門で車両(普通車)が増えたことと と配置換えにより、社有車の使用が増えた
酸	2019 平皮	がソリン 6,759 L	・車両の日常点検	//													~	ため、ガソリンの利用量が増えている。
尘		灯油 8,756 L	・冷暖房の適温化	総務 岡田				•						<u> </u>	•		-7	
二酸化炭素排出量削		ガス 47 kg	713-00/3 V 7/2-7/2010	ובניםן עניטויו														
排				軽油 基準年	12,399	12,542	13,258	13,169	13,371	12,467	14,127	13,635	15,236	11,194	11,888	11,880		
出皇	2022 年度目標		「目標未達成時の挽回策」	累計	12,399	24,941	38,198	51,368	64,739	77,206	91,333	104,968	120,205	131,399	143,287	155,167		ガソリン使用量の基準超過分20%について
里	基準年度比	97 %	・逸脱したサイト(車両)の特定と是正	今期	11,327	11,553	11,978	12,309	12,034	11,672	12,094	11,070	11,881	10,836	10,619	11,383		は、新規車両(2台分)が主で他の車両分は
減	削減率	-3 %	·燃費測定	累計	11,327	22,880	34,858	47,167	59,201	70,873	82,967	94,037	105,918	116,754	127,373	138,756		ほぼ横ばいで維持できていた。 その他については目標を達成できていた
	目標値	軽油 <u>150,512</u> L	・収集ルート見直し	目標値	12,026	24,192	37,052	49,826	62,796	74,889	88,593	101,819	116,598	127,456	138,988	150,512	8	CONTRACTOR OF THE PROPERTY OF
		ガソリン <u>6,556</u> L		基準比	94%	95%	94%	95%	94%	95%	94%	92%	91%	92%	92%	92%	11	
		灯油 8,493 L		ガソリン 基準年									692					
		ガス <u>45</u> kg		累計	660	1,219	1,643	2,161	2,699	3,184	3,893		5,171					
			「中長期計画」	今期		576				694			813					
			・車両更新時に省エネ車を選択	累計	+								6,028					  新規に車両が増えたこともあり、ガソリンの
			・高効率の暖房機器に入れ替え	目標値									5,015			_		横用量は目標値を達成できなかったが、ほ
				基準比	•								120%			_		かの項目は目標を達成できた。
				灯油 基準年					0				1,875		_			<u> </u>
				累計	_	-	-	-	-	-	-	-	4,448		-	-		全体的には減少傾向ではあるが、受託素量が落ちてきているため、軽油使用量につい
				今期				_	0				858					てはもう少し減るとよい。
				累計					0				2,804			_		
				目標値		1,'786	1,786	1,'/86	1,'786	1,786			4,314				総	
				基準比		1				1	37%		65%				10	
				ガス基準年		<del></del>			4					5				
				累計	4				18			26						
					4	<b>—</b> ·	10		2 15			23	5 29	5 34				
				系訂 目標値	3	,	9		15		_		30			_		
						100%							95%					
				<del> </del>	111/0	100%	100%	104%	7170	03%	02%	7370	7570	100%	101%	7170		
					1	Τ												
				1	1	1	I											

+	_			責任部門				ス	ケジュー	-JL (	〇:計画	●:実	·····································					
方針	目	標	目標達成活動計画	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		定期評価
					7/3	3/3	0/1	113	0/3	7/3	10/3	11/3	12/3	1/3	2/3	5/1		年度初めのごみが多く、若干目標値を超え
	<u>廃棄物排出量削減</u>		 ・分別手順書の実施	総務岡田、第二蒔田	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	てしまった。
	基準年度実績		・使用済用紙、封筒の再利用	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	~ 7	
	2019 年度	810 kg	・印刷物の削減	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		
			・各サイトの排出量の再調査	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	0	目標値を達成できている。
	2022 年度目標																8 ~	
	基準年度比	97 %	「目標未達成時の挽回策」														11	
	削減比	-3 %	・逸脱したサイトの特定と是正		4.0						0.0	==0		0.0		100		ケウナにロナ地間ナンロギャ 事物学ナ 家奈!
	目標値	<u>785</u> kg	·再教育	基準年 kg	40	50	50					70				100		年度末に保存期間を過ぎた書類等を廃棄し   たため、ごみの量が増えてしまったが、目標
			   「中期計画」	累計 今期	40	90	140 47	190 49				470 57	560 64		710 87		665	は達成できた。
廃 兼物排			・分別ボックスの設置	累計	52 52	46 98	145	194				401	465	60 525		94 706	総括	
物			・プロジェクターの購入	基準比	130%		94%			69%				75%			,,,	
排			JUJIJJ VARA	<u> </u>	13070	9270	9470	9070	1370	0 9 70	7170	0170	7 1 70	1370	12470	J + 70		
出量																	Л	維持できている
削減	受託廃棄物のリサイクル率	<u>向上</u>	・取引事業所への分別徹底依頼	営業 黒田	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4 ~	
ル以	0010 ==		・選別の徹底	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	
	2019 年度		・中間処理業者の選定	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		
	2022 左座																8	維持できている
	2022 年度																~	
			     「目標未達成時の挽回策」														11	
			1 日標不達成時の沈四泉」															維持できている
																		小田(4) C C C V・O
			「中期計画」														総括	
			・機械更新時は高効率機械を導入														拈	
																		本社の水使用量が大きく減少している。減
	水道水の削減		・節水手順書の実施	総務 岡田	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	4 ~	少しているのはいいことだが、原因がはっき   りしないので要確認
	基準年度実績		・湯沸器、洗濯機の節水強化	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	うしないので安唯成
	2019 年度	2,352 m <sup>3</sup>	・工場内洗浄を効率化	第三 清水	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		
			・洗車の効率化	第二 蒔田	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	洗濯機の変更、維持管理部門の水タンクへ の給水量減少によって使用量が減少したと
水	2022 年度目標	07.04															~	思われる。
使用	基準年度比	97 %	「目標未達成時の挽回策」														11	
用 量	削減比	-3 %	・逸脱したサイトの特定と是正															本社の水使用量が大きく減少したため、目
削	目標値	<u>2,281</u> m³		<u></u> 基準年	210	203	200	222	221	100	195	170	170	179	177	170		標値は大幅に達成したが、次年度以降注意
減				 累計	210									1,997				して確認する。
			・洗浄、洗車工程の改善	今期	145						125			111			総	
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	累計	145									1,303				
				目標値	207	408								1,977				
				基準比	70%									66%				
	# 0 0 1 7 1 7 1 7 1																4	維持できている
11-	<u>薬品の適正管理</u>		・保管所の整理(表示徹底・帳簿整理)	第一曽根原、第三清水	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	~ 7	
学	基準年度実績		・作業ミスによる使用量増加の抑制	//	•	•				•	•		•		•	•		維持できている
化学物質	2019 年度		・使用物質全品のSDS再取得	//	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8 ~	
質は	2022 年度																~ 11	
使用量削減	2022 十区								-								-	維持できている
量			「中期計画」															
削減			・使用工程の見直し														総	
//火																	括	

																r	
方針	目標	目標達成活動計画	責任部門					ケジュー		〇:計画							定期評価
<b></b>	—	口际是冰石或而已	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
																4~	維持できている
	環境に配慮した収集運搬	・エコドライブの推進	第一奥谷、第二蒔田	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		  維持できている
		・始業点検と清掃 ・不良箇所の早期修理	// //	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8~	神行できている
		・委託先の処理内容を視察	"							0	_						維持できている
環		安心の処理が行き流示														総括	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
境																11011	
に配																4	維持できている
慮	環境に配慮した処分	・設備の点検、整備、安全運転		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	~	
U  -		・処分工程での節水、中水使用		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	7	
た 業 務		・適切な選別作業		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	8	維持できている
務		・重機の作業効率向上		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	~ 11	
		·場内整備		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		<b>が壮元さている</b>
		・環境測定と肥料分析 ・再生資源の売却先を視察				•		•		0		•		•			維持できている
		・丹土貝原の元却元を依余								0						総括	
										_						111	
]																	業務報告会はコロナ禍のため中止となった
11.	コミュニケーションの推進と社会貢献	・見学者の受け入れ	社長·専務	0	0	0	0	•	•	0	0	0	0	0	0	4~	
1 -		・地域住民への業務報告会	代表者		0							0				0	見学者の受け入れを行った。岡谷市の環境
7		・各種イベント・ボランティア活動計画	推進事務局						0	•	0					0.0	イベント参加
シ																終	コロナ禍の中ではあるが、見学受け入れやイベント参加などできている。
Ξ.										_						総括	I SUMBER CE CONTO
の										-							  塩尻市内、岡谷市内の学校・保育園、塩尻市
推	Jサイクル製品の品質向上とサービスの推進									-						4~	塩の川内、凹台川内の子校・休月園、塩の川     への堆肥の配布を行った。
進と	<u>ククイクル袋品の加負円工とクーヒースの推進</u>	  ・製品の売却先を視察	第三 清水							0							下諏訪町への堆肥の配布を行った。
社		・生ごみ堆肥配布(公共施設等)で広報活動	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #	•		•		•		$\vdash$		0				8~	L PARTY 3 - 100 FURSION C 13 27 CO
と社会貢																	地域住民の利用も増えてきている。また、イ
献																総括	ベント等の参加者から堆肥の配布について 問い合わせがくることも増えた。
製																括	同い合わせかくることも増えた。
品																	
	F-001741-1-T																
	年間活動計画		理体体四重パカ														
	環境教育     一般       幹部	・環境経営方針、目標、活動計画の周知	環境管理責任者 //	•	•	•	•	•			•	•	•	•	•		
	新型 新	・目標、活動計画の進捗状況確認・評価 ・資格取得、更新のための研修会・各種セミナー	ļ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
:=r	************************************	・定期的に実施(対象サイト5か所)	推進事務问 //									•					
活動	- 環境関連法規等の遵守評価	・遵守評価前に関連法規の追加、改正確認	//												•		
計	環境委員会巡回	・定期的に現場を抜き打ちで巡回	//				•				•				•		
画	代表者による全体の評価と見直し	・全体の評価と見直し	代表者												•		
												1					

### 6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

### 6-1. 環境関連法規等取りまとめ表(遵守状況チェック表)

確認日: 2023年4月10日

				許	可・	届け出他	点検・測定	遵守状況チェッ	ック
法規制等の名称	該当要求事項	該当箇所	許 可	届出	登 録	届出先	実施時期	確認事項等	結果
	収集運搬業許可証の更新・管理	本社	0			県知事 市町村長	1回/年	許可証	0
	処分業許可証の更新・管理	本社	0			県知事 市町村長	1回/年	許可証	0
	収集運搬基準(表示・書面の携行)	各車両		0		県知事 市町村長	1回/年	現地巡回	0
廃棄物処理法	積替え保管基準	積替え保管所	0			県知事	1回/年	表示・保管状況	0
	契約・マニフェスト交付、保管	本社					1回/年	契約書 マニフェスト	0
	産業廃棄物収集運搬・処分実績報告	本社		0		県知事	1回/年	報告書	0
騒音・振動規制法	規制基準の遵守、改善勧告、命令の遵守	第2工場						測定・分析結果報告書	0
悪臭防止法	規制基準の遵守、改善勧告、命令の遵守	第2工場						測定・分析結果報告書	0
家電リサイクル法	特定家庭用機器廃棄物の運搬と適正処理	全サイト					廃棄時	家電リサイクル券	0
毒物及び劇物取締法	薬品の適正管理	第2工場					1回/年	管理簿	0
消防法	指定可燃物、少量危険物の貯蔵と取り扱い・施 設の構造基準厳守	全サイト		0		木曽消防署長			0

PCB 廃棄物特別処置法	PCB 廃棄物保管基準厳守、保管の届出 特別管理産業廃棄物管理責任者の選任	黒川事務所	0	県知事	1回/年	届出書	0
	フロン回収証明書の無い機器の引取禁止	全サイト			引取時	引渡・確認証明書	0
フロン排出抑制法	工程管理制度の遵守	全サイト			受託時	工程管理表	0
	対象機器の簡易点検	全サイト			1回/四半期	チェックシート	0
自動車リサイクル法	使用済み自動車を引取業者へ引渡し	本社			廃棄時	リサイクル券	0
グリーン購入法	環境物品等を選択推進	本社			購入時	注文書等	0
安全運転管理者制度	安全運転管理者の選任・安全運転管理業務	全サイト	0	警察署	1回/年	運転日誌・酒気帯 び確認記録表	0

### 6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反訴訟の有無

### 6-2. 環境関連法規の違反訴訟の有無

環境委員会などにおいて、遵守状況をチェックし、環境関連法規への違反のないことを 確認しました。

また、同様に関係機関、及び近隣住民からの指摘・苦情・訴訟などはありませんでした。

## 7. 代表者による全体評価と見直しの結果

2023年 6月13日

実施日時	2023年 6月 9日(金)
参加者	加藤、佐藤、岡田、蒔田

		 見直しに必要	な情報	
確認項目	管理責	責任者の報告	管理責任者のコメント	
法規制遵守状況	2023年4月10	)日 定期評価	西(環境関連	関連法規の改正情報を定期的に
	法規取りまとめ表)	を実施し、韓	<b>设告</b>	入手し、全員に周知させる。
			酒気帯び確認・記録の徹底	
環境経営目標·活動	項目	目標値	活動計画	前年度に続いて CO2 排出量の削
計画の実施状況	以 日 	達成状況	達成状況表	減については目標の達成ができ
	C02 排出量	×	未達成	なかった。
	廃棄物排出量	0	達成	受託総量の減少しているが燃料
	水使用量削減	0	達成	等がそこまで減っていないこと
	受託廃棄物のリサイクル 率向上	0	達成	と、CO2 排出量 O の電力会社への 切替ができないことも原因。
	化学物質適正管理	0	達成	対応について検討して来年度は
	環境に配慮した業 務	0	達成	目標を達成できるようにしたい。
	コミュニケーションの推進 社会貢献・製品	0	達成	
内部巡回結果	2022年7月・11月	、2023年3月	3	
	3回実施した(環境	委員会議事録	₹)	
是正・予防処置の 結果	なし			なし
外部からの苦情と その処理結果	なし			なし

	変更の必要性の有無・指示事項	
項目	管理責任者のコメント・提案	代 表 者
環境方針の変更	なし	
の必要性		来年度は CO2 排出量の目標値達
環境目標の変更	なし	成を期待している。
の必要性		その他必要に応じて見直しする     など活動の継続を。
その他要素の変	なし	るこ/百里JV/種型でき。
更の必要性		

### 8. その他の取組み

### 8-1. コミュニケーション

### 工場見学受入れ状況

見学施設	月	見学者	人数	内容など
プレスセンター エコタウン	9	木祖村役場 (1) 木曽広域連合 (1) 木祖村住民 (6)	8	現地視察 処理状況説明
エコタウン	8	安曇野市役所	1	現地視察

### 8-2. 見学者及び周辺住民への啓発活動

- ① 各施設において、各種リサイクルの重要性と資源化施設の必要性を説明し、 施設を安全に案内する。
- ② 各施設のリサイクルフロー等の説明とともに、環境保全に留意した施設であることを理解してもらう。
- ③ 周辺住民には、各施設では環境保全に積極的に取り組んでいることを理解して もらうため、日常の作業と施設、工法の改修・改善を実施していること、工場 周辺への植林を継続して行っていることを説明。
- ④ 取引事業所への広報活動では、施設の現状と適正処理を理解してもらうため、 工場見学(現地確認)を薦めている。

### 8. その他の取組み

### 8-3. 緊急事態想定訓練

訓練名	実施日	実施場所・対象サイト	人数
油漏れ・火災想定訓練	2022年11月16日	上田プレスセンター	8
油漏れ・火災想定訓練	2022年11月18日	エコタウン第1工場 第2工場	5
火災想定訓練	2022年11月21日	黒川事務所	14
汚水漏れ想定訓練	2022年11月23日	各車両	16
汚水・廃油漏れ想定訓練	2022年11月11日	積替保管施設	6

- ア. 各サイトにおいて「作業手順書」に従い実施
- イ. 火災想定訓練では、消防団員(社員)の指導のもと訓練を行った。
- ウ. 施設・車両の点検 冬期運転・凍結時の走行について、タイヤチェーンの着脱について 説明し、訓練した。

一般廃棄物収集運搬業許可証 No.1

>	·	T	 事業の範囲		自			l	更新	+1-	
行政主体	名称 ————	種類	区分	許可区域	許可年月日		期間	許可番号	有・無	新規	照合
木曽町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有 機性汚泥	収集運搬 (積替保管含む)	木曽町内	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	4木曽環水 第678号			
上松町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有 機性汚泥	収集運搬	上松町内	2022年 07月 01日	2024年 06月 30日	2年	上松町指令 第4−2号			
南木曽町	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有 機性汚泥	収集運搬	南木曽町一円	2021年 11月 15日	2023年 11月 14日	2年	南木曽町指 令3南建環 第400号	0		
大桑村	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有 機性汚泥	収集運搬	大桑村内	2022年 02月 01日	2024年 01月 31日	2年	大桑村指令 3大住第 228号	0		
王滝村	一般廃棄物 処理業許可証	一般廃棄物及び有 機性汚泥	収集運搬	王滝村内	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	4王環第 12−6 <del>号</del>			
木祖村	一般廃棄物 収集運搬業許可証	一般廃棄物及び有 機性汚泥	収集運搬	木祖村内	2021年 12月 01日	2023年 11月 30日	2年	3木住第 380号	0		
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	生ごみ	収集・運搬(積替え 保管含む)	塩尻市全域	2022年 08月 17日	2024年 03月 31日	2年	塩尻市指令 4生第36号	0		
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	事業系一般廃棄物 家庭系一時多量ごみ 特定家庭用機器廃棄物	収集・運搬・処理 (処理は生ごみ・資源 物に限る)	塩尻市全域	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の3			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	し尿及び浄化槽汚 泥	収集·運搬	塩尻市楢川地区	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の4			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	生活排水に係る有 機性汚泥、廃食油	収集•運搬	塩尻市楢川地区	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の5			
塩尻市	一般廃棄物 処理業許可証	剪定木・草・落ち葉 等の植物廃材限定	収集・運搬 (積替え保管含む)	塩尻市全域	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の7			
塩尻市	浄化槽清掃業 許可証	浄化槽清掃業			2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	塩尻市指令 5生第1号 の6			
松本市	処理業等許可証	1. 一般廃棄物収集運 搬限定許可 2. 特定家庭用機器収 集運搬許可	い)	1. 松本市内 2. 松本市外	2022年 04月 01日	2024年 03月 31日	2年	松環廃指令 第62号	0		
諏訪市	一般廃棄物 処理業許可証	動植物性残渣	収集•運搬	諏訪市内	2022年 04月 01日	2024年 03月 31日	2年	(4)環境 収運 第15 号	0		
岡谷市	一般廃棄物 処理業等許可証	一般廃棄物収集運 搬業	収集運搬		2022年 07月 23日	2024年 07月 22日	2年	岡谷市指令 第719号			
茅野市	処理業等許可証	一般廃棄物 可 燃ごみ(動植物性 残渣)	一般廃棄物の収集 運搬業	茅野市区域内	2022年 04月 01日	2024年 03月 31日	2年	茅野市指令 4美第1- 35号	0		
伊那市	許可証	一般廃棄物(厨芥物)		伊那市内の契約箇所	2023年 04月 22日	2025年 04月 21日	2年	第2011001 号			
安曇野市	一般廃棄物 処理業許可証(収集 運搬)	ごみ(生ごみのみ)	収集運搬(積替え 保管を伴わない)	安曇野市内の事業 所より搬出される生 ごみに限る	2022年 10月 01日	2024年 09月 30日	2年	安曇野市指 令4環第 443号			
								許り金亏			
箕輪町	許可証	一般廃棄物	収集運搬	箕輪町内	2023年 05月 30日			第6-1号 5 住生第70 <del>2</del>			
南箕輪村	許可証	一般廃棄物	収集運搬	南箕輪村内	2022年 11月 06日			4住第50- 109号			
下諏訪町	一般廃棄物 処理業等許可証	一般廃棄物処理業 等	収集•運搬	下諏訪町内	2023年 04月 01日	2025年 03月 31日	2年	4住環第 303号			

一般廃棄物処分業 許可証 No.1

	L/		白	~ 至			更新	441=	
行政主体	名称	事業の範囲	—————————————————————————————————————		期間	許可番号	有・無	新規	照合
木曽町	一般廃棄物 処分業許可証	上田リサイクルセンター、黒川リサイクルセンター、第一エコタウンにおいて、紙くず(新聞、雑誌、ダンボール、飲料用紙製容器)、廃プラステック(発泡スチロール、トレイ、ペットボトル、プラステック製容器包装)、アルミ、繊維くずの一般廃棄物の中間処理。(圧縮、梱包、減熔、破砕)(特別管理一般廃棄物を除く)	2023年 04月 01日			4木曽環 水第679 号	73.		W. H
木曽町	一般廃棄物 処分業許可証	生ごみ(動物性残渣)の中間処分(堆肥化)	2023年 09月 01日	2025年 08月 31日		5木曽環 水第229 号			
木曽町	一般廃棄物 処分業許可証	木くずの破砕 (木材破砕機の変更 27木曽環第62号)	2022年 09月 01日	2024年 08月 31日		4木曽環 水第246 号			
上松町	一般廃棄物 処分業許可証	上松町内の「中部森林管理局木曽森林管理署」、「木曽南部森林組合」及び「長野県林業公社」、「関西電力㈱」の業務発注で行われる事業のうち(特別管理一般廃棄物を除く)上松町が収集運搬する範囲以外の一般廃棄物「枝条等の木くず」の破砕	2023年 08月 21日	2025年 08月 20日		上松町 指令第 5-2号			
王滝村	一般廃棄物 処理業許可証	王滝村内から排出される木くず(特別管理一般廃棄物を除く) 中間処分(破砕)	2023年 08月 21日	2025年 08月 20日	2年	5王環第 9号			
大桑村	一般廃棄物 処分業許可証	大桑村内の「木曽森林管理署」、「南部森林組合」及び「長野県林業公社」の業務発注で行われる事業のうち(特別管理一般廃棄物を除く)大桑村が収集運搬する範囲以外の一般廃棄物「枝条等の木くず」の破砕	2023年 09月 01日	2025年 08月 31日	2年	大桑村 指令5大 住第139 号			
南木曽町	一般廃棄物 処分業許可証	南木曽町内の「木曽森林管理署南木曽支署」、「南木曽森林組合」及び「長野県林業公社」の業務発注で行われる事業のうち(特別管理一般廃棄物を除く)南木曾町が収集運搬する範囲以外の一般廃棄物「枝条等の木くず」の破砕	2023年 08月 13日	2025年 08月 12日		南木曽 町指令5 南建環 第145号			
木祖村	一般廃棄物 処分業許可証	木祖村内の森林管理署、森林組合、水資源機構味噌川ダムが 出す木くずの処分(破砕)	2023年 08月 19日	2025年 08月 18日	2年	5木住第 235号			

### 産業廃棄物収集運搬/処分 許可証

行政主体	名称	積替保管を含む	事業の範囲 積替保管を除く	自 許可年月日	~ 至 有効年月日	期間	許可番号	更新	新規	照合
長野県	産業廃棄物 収集運搬業許可証 (期限40日前申請)		燃え殻・廃酸・廃アルカリ・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残渣・ゴムくず・金属くず・ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず・鉱さい・がれき類・家畜のふん尿・家畜の死体・ばいじん	2021年 10月 18日		5年	許可番 号 2014080 841			,,,, L

行政庁	名称	事業の範囲	事業の用に供する	許可の条件	自	~ 至	1	許可番号	更新	新規	
13-5073	H 17	3- XX TO EM	すべての施設	H1 - 3 - 5 - 5   C   1	許可年月日	有効年月日	年数	11131113	有∙無	471750	照合
長野県	産業廃棄物 処分業許可証 (期限40日前申請)	本 以性则答理	ル設として脱水池設 た今まい	悪臭防止法 臭気指数11以下と する	2019年 02月 06日	2024年 02月 05日	5年	許可番 号 2024080 841	0		

行政主体	名称	施設の種類及び処理する一般廃棄物の種類	処理能力	許可(変更)年月日	許可番号		照合
長野県	一般廃棄物処理施 設設置許可証	ごみ処理施設 (堆肥化施設) 生ごみ	40t/日		第06- 06201号		
長野県	一般廃棄物処理施 設設置許可証	ごみ処理施設 (圧縮梱包施設) 古紙・紙製容器包装	65.6t/日		第03- 08401号		
長野県	一般廃棄物処理施 設設置許可証	ごみ処理施設 (圧縮梱包施設) 古紙・紙製容器包装・廃プラスチック・アルミ缶・ペットボトル	65.6t/日	2006年 08月 09日	第03- 08401号		
長野県	一般廃棄物処理施 設設置許可証	ごみ処理施設 (圧縮梱包施設) 古紙・紙製容器包装・廃プラスチック・アルミ缶	141.225t/日		第20- 06402号		

行政庁	名称	一般廃棄物の種類	保管上限	許可年月日	許可番号		照合
木曽町	一般廃棄物積替保 管場所許可証		廃プラスチック 3.0t 木くず 4.5t		第06- 06201号		